

4月2日

世界自閉症啓発デー

「世界自閉症啓発デー」は、カタル王妃の提案により、2007年12月の国際連合総会第76回本会議において採択されました。日本では「発達障害啓発週間」と合わせて、いろいろな取り組みを行っています。

発達障害には、自閉症・学習障害（LD）・注意欠陥多動性障害（ADHD）等があり、例えば、①食べ物の好き嫌いが激しい ②特定の分野の学習に遅れが生じる ③落ち着きがない 等の特徴が挙げられます。

周囲の人々の理解がないと、本人に、パニック・いじめ被害・学業不振・不登校・家庭内暴力・非行・睡眠障害・うつ病・心身症等の精神や行動の面での2次的障害を引き起こすことがあります。

発達障害は、生まれつき何らかの原因で脳に特性があるため、成長・発達に凸凹や偏りが見られます（成長しないのではなく、成長の仕方に違いがあるということです）ので、早期発見・早期療育は、とても重要なことです。

やわらかな春の季節、自閉症をはじめとする発達障害について理解を深め、優しさの花を咲かせませんか？

（シンボルカラーは「癒し」「希望」等を表す青色です）



「障がい者の自立を支える笑顔あふれるまち」

NISHIHARA TOWN

発達障害啓発週間

4月2日
～
4月8日